

第3回硫黄島に係る遺骨収集帰還推進に関する関係省庁会議要旨

日 時：12月6日（金）13：10～13：20

場 所：首相官邸2階小ホール

出席者：衛藤晟一内閣総理大臣補佐官（議長）、黒田武一郎内閣官房副長官補付内閣審議官（副議長）、古谷雅彦内閣官房副長官補付内閣参事官（財務担当）、佐々木裕介内閣官房副長官補付内閣参事官（厚生労働担当）、斉藤和重内閣官房副長官補付内閣参事官（防衛担当）、曾根健孝外務省北米局北米第一課長、古都賢一厚生労働省大臣官房審議官（援護担当）、平野真哉厚生労働省社会・援護局援護課長、望月文明厚生労働省社会・援護局援護企画課外事室長、辰己昌良防衛省大臣官房審議官、井上一徳防衛省大臣官房文書課長、竹中正二郎防衛省経理装備局施設整備課長

【硫黄島滑走路地区等の調査結果について】

- ・ 防衛省から資料を元に、滑走路地区等における地下壕及び御遺骨の存否を確認するために実施した、高性能地中探査レーダの概要及び調査結果について報告。
- ・ 高性能地中探査レーダの結果、地下壕については、滑走路地区で3か所、庁舎地区で7か所、合計10か所が確認され、このうち、滑走路地区の1か所の壕が未探索であることを報告。
- ・ 御遺骨については、滑走路で101か所、誘導路で25か所、給油施設等で35か所、その他の区域で1637か所、合計1798か所のレーダ反応があり、このうち9か所の反応点で試掘を行ったところ、8か所から実際に固形物が発見され、全て石であったことを報告。
- ・ 出席者からは特段の意見なし。